

医学用語あれこれ 10



浜口 恵子

一回お休みしてしまいましたが、小休止というところで気分もリフレッシュされたのではないのでしょうか。また、接頭辞を続けていきたいと思えます。

- peri : ~の周囲に、周囲
- circum : ~の周囲に、周囲
- dia : ~を通して、通って
- ※ 母音の前では di
- per : ~を通して
- trans : ~を越えて

- ※ d、i、j、l、m、nの前ではtra
- sの前では最後のsが落ちてtran

periとdiaは共にギリシア語からきた接頭辞で、それ以外はラテン語由来の接頭辞です。diaはperより、periはcircumより医学用語向きです。つまりperやcircumの方が一般英語向きというわけです。

colp/oはギリシア語からきた腔を表す連結形ですが、peri/colp/itisとすると腔周囲炎となります。同様にperi/hepat/itisは肝周囲炎を指します。peri/card/itisは心臓周囲炎、心膜炎で、peri/cardi/acは心臓周囲の、心膜のという形容詞になります。peri/col/icは結腸周囲の、peri/tonsill/arは扁桃周囲の、peri/nat/alはnat/alが出産の、分娩のという意味ですから、分娩周辺の意味で周産期のとなります。

ocul/oは眼、眼球を表す連結形でocul/arは眼の、眼球のという形容詞ですが、circum/ocul/arとすると眼周囲の意味になります。an/alはan/oからきた肛門のという形容詞ですが、circum/an/alで肛門周囲のとなります。角膜の意味するcorne/alからはcircum/corne/al角膜周囲のがつくられます。circum/or/alは口の周囲の、

circum/ren/alは腎周囲ののです。

diaがつく単語はそれほど多くはありません。dia/gnos/isは~を通して知る、または知ること、つまり診断を意味します。therm/oは熱を意味する連結形ですが、dia/therm/yとすると組織を通して熱を発生させること、組織を通しての熱発生を指します。dia/derm/icは経皮ののです。

diaのaが母音の前で落ちてdiになることは前述の通りですが、この場合剥ぐ、除く、欠如を意味する接頭辞disのsの落ちたdiやギリシア語の2、2回を表す単語disから派生した接頭辞diと混同しないようにしましょう。

for/oはラテン語で穴をあける、貫くという意味ですが、行為、状態を表す名詞接尾辞-ationを用いて名詞形にし、perをつけてper/for/ationにすると~を通しての穿孔、つまり穿孔、穿通を表します。ラテン語で注ぐことを指すfusioからきた語fus/ionを使ってできたper/fus/ionは通して注ぐこと、灌流を意味します。cutane/ousはラテン語cutis皮からきた皮膚の、皮膚に関するを表す形容詞ですが、per/cutane/ousでdia/derm/icと同様経皮ののです。

vagin/oはラテン語由来の腔、鞘を表す連結形ですが、形容詞形vagin/alにしてtransをつけtrans/vagin/alとすると経腔の意味になります。同様にして、urethr/o尿道からはtrans/urethr/al経尿道のという言葉がつくられます。trans/thorac/icは胸廓を経由して、経胸膜ののです。trans/fus/ionとすると輸血という単語になります。ラテン語の位置、場所、置くことを表す単語positio由来のposit/ionからつくられたtrans/posit/ionは、越えた位置、つまり転位、互換を指します。trans/forma/tionは変態、変性です。

寒い日が続きます。皆様、次回までお元気で。

はまぐち けいこ : 高槻赤十字病院図書室